東京　明治十七年十二月八日　月曜日　第八百三十三號　日曜日休刊　定價金三錢

公報

○宮內省達乙第十二號
來明治十八年一月ヨリ有位ノ准奏任及非役有位ノ輩朝拜參賀參拜ノ節通常禮服ヲ以テ大禮服ニ換用不相成候條此旨相達候事
明治十七年十二月六日　宮內卿　伯爵伊藤博文

賞勳

○明治十七年六月四日
敍勳四等賜旭日小綬章　澳地利國皇帝陛下ノ維也納大學校敎官　ドクトル、サロモン、マサイエル
○明治十七年十一月十三日
敍勳四等賜旭日小綬章　憲兵少佐從六位勳五等　前田隆禮
仝　仝　春田景義

時事新報

新社告（地方購讀諸君へ申上候）

○時事新報御購讀被成下候に付ては新報代幷郵稅共一切前金に御拂入被成下候樣兼て申上置候事よ有之且其前金相切れ候期日は帶封表面御名前れ脇よ（何月何日）と記入致し讀者諸君御記臆の便に供し本社に於ては同日限遞送見合候事よ取極先過般來實行致居候よ付ては猶御注意の爲め左ふ緊要の件々申上候
○地方購讀諸君の中當府下にて御親族御朋友又は商業取引上御得意先き有之時事新報代價等も其方にて受取方相辨し候樣兼て協議被成置其旨御通知被下候へは本社よりも同方よ受取人差出候樣可仕是亦双方便利の一法と相考申候但受取先き度々相變り候樣よては却て不便利よ付確と御取極めの程奉願候
○郵便爲換又は銀行爲換等を以て時事新報代價御拂入れ被成下候節當方の宛名は（時事新報社）と致し郵便爲換なれは（東京驛遞本局）にて受取るべき樣御取組被成下度候
○御住所の御都合等にて郵便爲換又は銀行爲換等御取組被成候儀御不便の御方に限り時事新報代價幷に郵便稅共一錢又は二錢の郵便切手にて御拂入れ被成下候て苦しうふず候
○通運會社便にて現金御送付被下候御方間々有之候處右は顧る時日遷延し御仕出日は期日よ猶豫有之候とも本社到着の日迄よは早や時事新報遞送の日限相切れ候樣の事毎々有之取扱上甚困難仕候間右は可成御廢止被下度尤萬々不得已通運便よ御托し相成候はゞ道の遠近も有之候得共期日前凡四十日と見込み御差立被成下候樣奉願候
○本年十二月は規則改正後初めての年度末ふ當り此際當來の會計帳簿上淸算勘定致し來年一月以後の豫約も本月內に悉皆取纏め候に付豫約購讀諸君の中前金來年に跨り居ふざる分は本月中本社に相達候樣の日積と以て御送金被成下度奉願候

海軍擴張

左ノ一篇ハ「ロンドン」府十月十七日發ニテ在英國特別通信員ヨリ寄送シ來リタルモノナリ　時事新報記者

豊浦生

英國ノ海軍ハ昔ヨリ今ニ至ルマテ天下是ニ勝ルモノナク太西太平ノ兩洋ハ勿論北ハ北洋南ハ南洋ノ隅々ニ至ルマテ行ク所トシテ英艦ノ十字旗ヲ觀ザルハナシ蓋シ其海軍ノ斯ク盛ナルハ英國ノ貿易日ニ益盛大ニシテ世界萬國ニ通商スルガ故ニ其商船ト其商人トヲ保護センガ爲メニ斯ク其海軍ノ盛大ヲ要セシモノナル歟將タ其海軍斯ク盛大ナルガ爲メニ英國ノ貿易今日ノ繁昌ヲ致セシモノナル哉何レヲ果トシ何レヲ因トスル哉ニ付テハ已ニ世ニ學者ノ議論モアリ實際ノ適例モアルコトナレハ暫ク此ニ是ヲ論セズ兎ニ角ニモ英國ノ海軍ハ英國今日ノ富强ヲ來セシ一大原因ナリト云フベシ去レドモ近年ニ至リ歐洲ノ諸大國就中佛國ノ如キハ只管其海軍ヲ擴張シテ多分ノ國財ヲ費シ年々歲々大艦ヲ新造スル[illegible]ハ新式ノ器械ヲ發明シ[illegible]ハ無用ノ古艦ヲ改造シ英國ニ一艘ヲ新造スレハ佛國ハ二艘ヲ造リ英國ニ八十噸ノ大砲ヲ鑄レハ佛國ハ百噸ノモノヲ製シ一造一步只管英國ノ右ニ出デンコトヲ勉ムルモノナレハ現在英國ノ海軍ガ佛國ニ劣ルニハアラザレモ其進步ノ速力ヲ比較スレハ佛國ノ步ハ速カニシテ英國ノ步ハ遲ク若シ此儘ニ十年乃至廿年ヲ經過セハ或ハ英ノ海軍ハ佛ノ海軍ノ爲メニ壓セラレ古來海上ノ大王ト矜リタル英人モ忽チ佛人ノ爲メニ其尊號ヲ剝奪サル丶ノ憂ナシトセズ古來佛國ノ如キ歐洲大陸ノ諸國ハ平時事ナキ時ハ其接境ノ隣國ト陸路直ニ交通シテ商賣ヲ營ミ一朝事アルニ臨デハ陸軍ヲ以テ其國境ヲ防禦シ終始唯陸地ヲ以テ其働作ノ壇場トナスガ故ニ海軍ノ如キハ恰モ無用ノ長物タル姿ナリシ反之英國ハ歐洲ノ極端ニアル掌大ノ島國ナレハ商賣戰爭其依ル所ハ海上ニアリ佛國ニ至テ通商ヲナスニモ海水ヲ渡ラザルヲ得ズ羅馬ノえいさわが今ノ英國ヲ攻メシニモ必ズ海水ヲ渡リシコナラン其勢自然ニ海運海軍ノ盛ナラザルヲ得ザル仕掛ナリ故ニ中古佛國杯ニハ未ダ海軍ノ備ナキ日ニ當テ英國ハ早ク已ニ時代相應ノ海軍ヲ備ヘ以テ海上大王ノ尊號ヲ得タルコナリ去レモ人智ノ發達全世界ヲ縮小シテ海國モ陸國モ齊シク其働作ノ壇場ヲ海上ニ移シ商賣スルニハ米國ニ渡リ土地ヲ押領スルニハ亞細亞ニ出掛ケ今日ノ世界ニ居テ海軍ノ備ナキハ恰モ衆人ガ踏舞喧譟スル其足元ニ居ル跛者（イザリ）ノ如シ運ヨク群衆ノ爲メニ踏ミ潰サル丶ヲ免カレ得タリトスルモスハ火事ヨ地震ヨト云フニ一步モ進ムベカラズ又退クベカラザルベシ去レハ今日ニ於テハ海軍ハ海國ノ獨有ニアラズシテ陸國モ亦其盛大ヲ競フベク又競ハザルベカラザル事情ニ立至リタリ是レ英國ノ海軍復タ昔日ノ如ク其權ヲ專ラニスルコトヲ得ザル第一ノ原因ナリ

英國今ノ在朝黨ハ四箇年前ノ大撰擧ニ案外ノ多數ヲ得テ時ノ執政守成黨ニ代リ其政權ヲ執リシ者ナリ世人ノ知ル如ク自由黨ノ大義ハ專ラ人民同權萬國對等ヲ唱ヘ止ヲ得ザル事情アルニアラザレハ成ル可ク外國ヲ押領セズ又外國ノ事ニ手ヲ出サズ戰爭杯ハ其最モ忌ム所ニシテ只管內國人民ノ幸福ヲ增進スルヲ以テ其主眼トナスガ故ニ隨テ自由黨在朝ノ間ハ軍備杯モ何トナク度外ニ措テ是ヲ顧ミザルノ情狀ナキニアラズ仮令ヒ全ク是ヲ度外ニ措カザルモ守成黨ノ注意ニ比スレハ其注意稍々薄シト云ハザルヲ得ズ故ニ自由黨ノ在朝ハ天下萬民就中我日本杯ノ爲メニハ洵ニ此上モナキ幸福ナレモ英國ノ爲メヲ謀リ英人ノ名譽ヲ思ヘハ自由黨ノ政策ハ餘リ公平ニ過ギ却テ其國威ヲ減ズルノ憂ナシトモ云ヒ難シ已ニ過日佛ノ軍艦ガ宣告モセズ開戰ノ沙汰モナク突然福州ヲ砲擊セシ時支那人ガ佛人ヲ惡ムノ餘リ英人ニ對シテ或ハ乱暴ノ擧動アル哉モ測ラレザレハ兼テ英國ヨリ出張スル亞細亞ノ艦隊ヲ悉ク支那ノ沿海ニ集メ以テ不虞ノ難ニ備フベシトノ事ニテ其艦隊ヲ取調ベシニ悉皆舊式ノ腐レ船ニテ物ノ用ニ立ツベクトモ思ハレズ一朝事アルニ臨デ迚モ支那地方ニ在留スル幾十萬ノ英人ヲ保護スルコハ思ヒモ寄ラズ是ヲ佛國ノ艦隊ニ比スレハ其强弱戰ハズシテ知ルベキ程ノ有樣ナレハ此事ヲ聞キ傳ヘテ英國ノ人心ハ俄ニ兵備ノ不足ニ驚キ新聞ニ演說ニ當局者ノ不注意ヲ責メザルハナク其狀恰モ夜中盜賊ニ踏ミ込レテ後チ始テ戶締リノ堅固ナラザルヲ知リタルモノ丶如ク誠ニ騷々敷事共ナリ果シテ如何ナル手段ヲ以テ此軍備ノ手薄キヲ恢復スベキカハ目下軍人社會ノ一問題ニシテ已ニ其取調ベニ着手セシトノ事ナレハ何レ遠カラズシテ其取調ベノ結果ヲ世ニ公ニスル事ナラン其期ニ臨マザレハ詳細ノ模樣ヲ知ルコ難ク且萬々其期ニ臨ミ其詳報ヲ得ルモ固ヨリ小生ハ武人ニアラザレハ其利害ヲ判斷スルノ明ナク仮令ヒ强テ是ヲ判斷スルモ其明アラザレハ其判斷ニ誤謬ナキヲ保スベカラズ依テ是等ノ判斷ハ海陸ノ軍人ニ任ズベシト雖モ先ツ今日マデ小生ガ聞キ得タル所ニテハ英國ハ其艦隊ノ仕組ヲ一變シテ今後只管其力ヲ水雷火ニ用ルノ企ナリト云ヘリ　（未完）

電報

○十二月五日龍動發　米國政府は銀貨製造中止議案を元老院よ提出せり○埃及ドンゴラのミユジル（職名）とマーヴ、、、、、、、、、、死歿の報を聞知したりと

雜報

○行幸　聖上には前號れ紙上よ記し奉りたる如く茨城縣下常陸國女化ヶ原へ陸軍大砲射的及演習等天覽仕らせ給ふが爲め一昨六日午前八時赤坂假皇居御出門遊ばされ御陪乘は德大寺侍從長供奉は小松、伏水、北白川の三宮（前號よ記せし有栖川れ宮と供奉御免）を始め山田參議（福岡川村兩參議も供奉御免）吉井宮內大輔、伊藤一等侍醫、谷森內閣大書記官、栗塚司法少書記官、三宮々內權大書記官、其他侍從、侍醫等にて同九時三十分千住驛一丁目ある千住小學校へ御着輦該校にて暫時御休憩遊ばされ夫より同十時半新宿れ入口中川橋を渡ふせ給ひし際兩岸には西洋飾りを設け紅白の毬燈數十百を揭け又橋れ中央にも紅燈數十と穹形よ揭けたり同驛安藤德忠方にても暫時御小休みありて御順路を松戶の渡場に臨ませふる御船よは紅白の幕と絞り御眺望の妨けなからしめたり當日は天氣殊と麗ゝよして枝を鳴ふすの風さへあければ水面鏡の如く毫も御舟の動搖なかりしと以く四方山の御詠めもさこそ御興じ給ひしならん軈て松戶へ御上陸遊ばされ同驛の羽生只八方に於て御晝餐を濟せ給ひ午十二時半御出輦ふて更に御順路へ龍駕を駛らせ給ひより偖御道筋の拜觀人は各所よ充滿せし中ふも中川、松戶兩渡場の海岸は只見る人頭參差出沒宛ふがら天窓もて堤防を築きしうと評るまでの群集ありし又御道筋の人家は每戶よ國旗を揭げて祝意を表しふり云々（右行幸先特派通信委員の第一報）
○行幸の續き（第二報）同日午後一時四十分小金驛ある梅澤治右衛門方にて御小休みあり又桐村寺島五三衛方にても暫時御駐輦在らせ給ひ午後四時三十分我孫子驛の根島屋平兵衛（舊本陣）方の行在所へ御泊り遊ばされたり是れ日供奉侍從の內兩三名は松戶驛より扈從の列を免されて近傍の林野よ赴き銃獵と催せしが小鳥數十羽を獲獲して行在所の供御に差上げたるよし又同行在所にても何か珍奇なる物と天覽よ供せんと奔走せしも兎角山村僻地あるを以てその志願を果さゝりしと猪船越千葉縣令は警部長各郡長縣官等を隨へ該驛へ出張して萬般れ事よ奔走あしたり翌れは七日午前八時行在所を御發輦在らせ給ひしがこの日も空の長閑なること春にも勝りし好天氣ありしかば道傍よ鹵簿を拜觀する老若男女は到る所に群集なしたり夫より御順路を中利根川岸よ着せ給ひぬこの川の中央は千葉、茨城兩縣の境界なる

を以く艀越千葉[illegible]
送り申して御[illegible]
下流に於て取[illegible]
り川は向ひ岸[illegible]
爲せしが右渡[illegible]
設け之よ一小[illegible]
の一大柱と建て[illegible]
美麗よ見受け[illegible]
觀の過きさせ給[illegible]
せし爲めの故[illegible]
在らせ給ひ更[illegible]
下我孫子驛よ[illegible]
りし中にも[illegible]
側へ異噺數百[illegible]
○御例祭并神[illegible]
られしを以て[illegible]
が來る十二日[illegible]
親祭を執行在[illegible]
よ式部職員と[illegible]
○北白川宮　東[illegible]
を巡回して歸[illegible]
するとれ事にて[illegible]
○償金返付の[illegible]
り我國よ受取[illegible]
皇陛下より朝[illegible]
會文と統理外[illegible]
せしが今其照[illegible]
大日本欽差大[illegible]
朕深く大朝鮮[illegible]
シ政款ヲ作[illegible]
塡補金五十萬[illegible]
ク八此ヲ以テ[illegible]
テ之レヲ傳ヘ[illegible]
君主ニ謁見シ[illegible]
此ヨリ益親[illegible]
府諸位大臣亦[illegible]
業ヲ贊襄スヘ[illegible]
明治十七[illegible]
大朝鮮督辨交[illegible]
貴大臣照會ニ[illegible]
國　大君主ニ[illegible]
シ宵肝勵精以[illegible]
國內四十萬圓[illegible]
テ凡關明ノ用[illegible]
ヘヨトノ聖諭[illegible]
ヲ面奏セリ本[illegible]
コトヲ貫ニ欣[illegible]
此ノ心ヲ同フ[illegible]
旨領承本大臣[illegible]
本國大皇帝誠[illegible]
周旋彌縫至與[illegible]
面承セリ本大[illegible]
ヲ以テ還タ我[illegible]
ハナシ庶幾ク[illegible]
フン是レ區々[illegible]
領ハサン[illegible]
甲申九月[illegible]